

事業評価シート（平成26年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	こころと命のサポート事業		
事業担当	福祉部 福祉総務課		
事業種類	ハード	ソフト	
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	健康・安心・福祉力 その人らしく安心して暮らせる生活を支援する	
	'01	1 総合的なサービスを展開する地域ケア体制を充実する	
根拠法令等	平塚市民のこころと命を守る条例		
対象・受益者	市民	事業期間	平成24年度 ~
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】 【協働： 浜岳子ども読書活動推進協議会】		
目的・目標		事業の概要	
総合的自殺対策の推進や自死遺族等に対する支援の充実により、市民が健康で生きがいを持って暮らす社会が実現しています。		市民への積極的な啓発をはじめ、人材育成や関係機関との連携強化等自殺に関する総合的対策を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標	指標名	メンタルヘルスセルフチェックサービスアクセス件数			単位	件
	説明・算定式	うつ病初期症状スクリーニングシステム(メンタルヘルスセルフチェックサービス「こころの体温計」)の年間利用件数				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	60000	63000	66000	116000	
	実績	109176	116101	97602		
活動指標	指標名	研修会・講演会実施回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	4	4	4	4	
	実績	7	7	7		
成果指標	指標名	自殺者数(平成24年度から)			単位	人
	説明・算定式	条例が制定された平成19年の自殺者数(警察統計)を基準値とし、3年ごとに基準値の5%ずつの減少を目標値とする				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	65	65	61	61	
	実績	43	62	33		
成果指標	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	: 予定どおり					
	遅れている理由					
平成26年度の主な取組と成果						
相談窓口リーフレット配布、メンタルヘルスチェック「こころの体温計」サービス提供、自殺予防週間・強化月間関連事業、協働で実施する本を通じた命の大切さの普及啓発等の取り組みを地道に継続するとともに、ゲートキーパー養成等の研修や生き方・命の大切さを学ぶ講演会を開催し、自殺の問題や命の大切さについての理解を深めました。						
平成26年度の検証結果	A : 成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	自殺対策基本法及び平塚市民のこころと命を守る条例において、自殺対策を総合的に推進するための地方公共団体(市)の責務を定めています。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	長期的に自殺の問題に関する正しい理解や命の大切さについて普及啓発していくとともに、身近な人の様子の変化に気づき適切な支援につなぐ人材を養成することが自殺予防につながります。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	条例は、総合的自殺対策を推進することで、市民が健康で生きがいを持って暮らすことができる社会の実現に寄与することを目的としており、国、県と協力のもと施策を実施することを市の責務として位置付けています。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	補助金の活用、県との連携による事業実施、地域団体との協働事業により効果的に取組みます。	高中低
今後に向けた課題の分析 自殺者数を着実に減少傾向としていくためには、誰もが安心して生きがいを持って暮らすことができる社会をつくっていくことが必要です。そのための庁内外の連携協力体制の構築や、悩みや困りごとを抱えた人を適切な支援につなぐゲートキーパーの養成を進めます。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		メンタルヘルスチェックサービスの提供、研修会等の実施	メンタルヘルスチェックサービスの提供、研修会等の実施	「こころの体温計」サービス提供、ゲートキーパー養成、研修会等実施	「こころの体温計」サービス提供、ゲートキーパー養成、研修会等実施
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	1,570	1,206	1,164	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	161	0	0	1,153
事業費 (A)		1,731	1,206	1,164	1,153
執行率 (%)		99.94	99.83	99.83	

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針 自殺対策に関する正しい理解の普及啓発、ゲートキーパー養成、自死遺族支援など総合的自殺対策を推進します。
課長コメント 市民への普及啓発、ゲートキーパー養成、庁内外との連携強化については長期的に取り組む必要があることから、引き続き総合的に自殺対策を推進します。